

「社会の動き知り自立を」 若者の就職状況 谷汲で講演会

若者の就職状況が親の時代と変わった点を紹介する児美川教授。揖斐川町谷汲名礼の谷汲サンサンホールで



法政大キャリアアデザイン学部 児美川孝一郎教授の講演「若者の就職が困難な時代に」が十九日、揖斐川町谷汲名礼の谷汲サンサンホールであり、中高生の保護者や教育関係者ら五十人が参加した。県立揖斐高校（同町三輪）と町教育委員会の主催。同校は高校に在籍しながら事業所に体験入社できる「デュアルシステム」を研究

「ディングプロジェクト推進事業の基調講演として開いた。」

児美川教授は若者の就職状況が親の時代と変わった点を紹介。自ら行動する習慣や人脈、キャリアビジョンの重要性を挙げ、保護者や学校、地域の役割として「子どもに世の中の動きへのアンテナを立てさせ、自立への構えをつくらせてほしい」などと力説した。

（加藤拓）

- ・この新聞記事掲載は中日新聞から転載を許可されたものです。
- ・このページ記載の新聞記事の著作権は、中日新聞にあり二次使用は許可されていません。